

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましよう。

奈良市民だより No. 641

市民のうごき
9月15日現在(前月比増、△印減)
人口 343,832人 (△8人)
男 165,581(△40)
女 178,251(32)
世帯数 113,226(△9)

新市長に西田さんが再選



再選された西田市長

任期満了による奈良市長選挙と岡崎貞次郎市議会議員の死去に伴う奈良市議会議員補欠選挙は九月十八日告示され、同二十五日投票が行われました。市長選挙は新人の坂本由朗氏(41歳)と現職の西田栄三氏(61歳)の間で争われましたが、即日開票の結果、西田栄三氏が再選を果たし、今後四年間にわたって引き続き奈良市政を担当することになりました。

奈良市長選挙と奈良市議会議員補欠選挙の投票は、九月二十五日午前七時から市内八十四の投票所で行われ、夕刻六時に締め切り、午後八時から市中央体育館で即日開票されました。



緊張と熱気の中でいっせいに開かれる投票箱

西田栄三氏略歴

昭和二年二月二十二日奈良市に生まれる。昭和十八年旧制奈良商業学校を卒業、海軍甲種飛行予科練習生を志願して従軍、戦後復員して二十一年奈良市職員となる。

奈良市長選挙得票

奈良市長選挙の開票結果はつぎのとおりです(得票順、敬称略。氏名は立候補届による。氏名下の洋数字は九月二十五日現在の年齢。以下は所属と新旧別)。

- 当選六九、六六一票 西田 栄三(61) 無現
二〇、九三三票 坂本 由朗(41) 無新
無票 原田 栄子(51) 共新
無票 三、四二票 上原しゅん(41) 無新
無票 一、一〇票 森田 勝(63) 社新
無票 一、〇三票 黒川恵三(36) 社新
無票 九、六八票 花井隆郎(55) 無票

九月市議会

七日までの日程で審議中

奈良市議会九月定例会は九月二十七日に開会され、十月七日までの日程で審議されています。この議会上程された案件はつぎの報告三件と議案二十三件です。

算定六十二年度市簡易水道事業会計決算認定
【議案】市長専決処分報告並びに承認
一般会計補正予算(二件)
十三年度市下水道事業費特別会計補正予算六十三年度市住宅新築資金等貸付金特別会計補正予算
市土地区画整理事業特別会計補正予算

住宅・登記・税金・行政困りごと相談所

国や県・市などの行政上の仕事について「困っている」「わからない」「なんとかしてほしい」ということはありませんか。今年も国や自治体の各機関合同で「住宅・登記・税金・行政困りごと相談所」を開設します。料金は無料、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

21日・みなさんの疑問や要望にお答えします

奈良市議会補選得票

市議会補選の開票結果はつぎのとおりです(得票順、敬称略。氏名は立候補届による。氏名下の洋数字は九月二十五日現在の年齢。以下所属と新旧別)。

用途地域・高度地区 などで建物規制変更

JR奈良駅周辺整備計画

市では、JR奈良駅周辺地区を国際文化観光都市奈良の玄関口にふさわしいものとする市街地整備事業を進めていますが、このほどこの区域内



今回の変更対象地区概要図

用途地域	変更案	
	現計画	変更案
用途地域	商業地域	商業地域
建ぺい率(%)	80	80
容積率(%)	400	600

〔高度地区〕

高度地区	変更案	
	現計画	変更案
高度地区	第6種高度(25M)	第7種高度(40M)

〔高度利用地区〕

	現計画	変更案	
		A地区	B地区
容積率の最高限(%)	400	600	400
最低限(%)	—	200	100
建ぺい率の最高限(%)	80	70	80
建築面積の最低限(m ²)	—	200	200

は、今年三月に開かれた奈良国際文化観光都市

建設審議会(浜崎剛雄会長)の答申を受け、これに基づいて作成したものです。この地区は、市における都市機能高度化の拠点として、新都市拠点整備事業、土地整理事業などにより総合的に整備するもので、奈良市固有の歴史的・自然的遠望景観を十分考慮した範囲内で、土地の合理的・健全な利用を図るために変更を行うものです。

変更案の縦覧

この変更案は十月十一日から同二十五日まで縦覧期間を設けていますのでつぎの場所でご覧ください。

- 用途地域・県計画課(登大路町、県庁舎四階)・市都市計画課(二条大路南一丁目、市庁舎四階)
- 高度地区・高度利用地区市都市計画課

なお、今回の変更案については意見書を提出される場合は、昭和六十三年十月二十五日まで

住宅統計調査 調査票を回収



昭和63年住宅統計調査

住宅統計調査をお願いたしましたお宅では調査票の記入はお済みでしょうか。十月一日から調査票の回収にお伺いしています。

調査の結果は国や県・市の住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などの重要な資料

一日も早く完成させ、地域活性化、市民文化の向上に役立たい」と述べました。

同施設は、鉄骨鉄筋コンクリート造り、地上四階(一部五階)、地下二階建てで、延べ床面積は約九千九百平方メートル。三百人収容の市民ホール、多目的ホール、図書館、市の連絡所などを収容し、地下には駐輪場・駐車場が造られ、来年三月に完成の予定です。写真に定礎銘板などの入った収納箱をおさめる西田市長

願書提出は

10月14日から
10月21日まで

市立各幼稚園ではつぎのように園児を募集します。入園希望者は10月14日(金)～10月21日(金)の土・日曜日を除く日の午後1時～4時に希望する幼稚園へ願書を提出してください。



- 【1年保育】昭和58年4月2日～同59年4月1日の出生児
- 【2年保育】昭和59年4月2日～同60年4月1日の出生児
- ▶市内在住を証明できる書類(たとえば住民票・健康保険証など)を持参してください。▶入園願書は10月11日(火)から各幼稚園で午後1時～3時に渡します。(土・日曜日は除く)
- ▶面接と健康診断は各幼稚園で行います。

ならまちセンター (仮称)

定礎式挙行 市民文化向上の拠点に

旧庁舎跡地利用複合施設

東寺林町の旧市庁舎跡地に建設を進めている複合施設、「(仮称)ならまちセンター」の定礎式が九月十四日、地もとの住民ら関係者約三百人が

出席して行われました。定礎式では西田市長が定礎銘文を読みあげたあと、定礎銘板や工事概要説明書、同日付けの新聞などが入った収納箱を正面玄関横の壁に納めました。

あいさつに立った西田市長は「奈良町の近くに建てられるこの施設を『ならまちセンター』と名づけたい。



わたしは「これでよいのだろうか?」

カニのお母さんが、その子に「横にはうものではないよ。よめよ。また、脇腹を

じめじめした岩かどにこすりつけてはいけませんよ」といいました。子どもは「そう教えてくださるお母さんが、まっすぐ歩いてみせてください。わたしは、それを見てその通りにします」といいました。

これはドイツのザルツマンという教育者が「愛と嘆願書」という本を書いて、この本の扉にカニの親子の絵をかき、その下に書きそえたイソップ物語の一節です。

私たちが「親ガニの横ばい」のように矛盾に気付かず、それをあたりまえとして、日々を生活している場合が多いのではないのでしょうか。

市民の皆さんとともに「差別と人権」という生き方の基本にかかわることから、自分をつめて「わたしはこれでよいのだろうか?」をお互いに考えてみようではありませんか。家庭や学校において、人権を侵され、差別を受けやすい弱い立場におかれている子どもにとつて、その子らの側に立ちきれない親や教師は、それはもう人権を守る親や教

となりです。これは統計を作るだけに使うもので、そのほかの目的には使いません。

文書課
ロンドン・シティー
市長、奈良市を訪問
日英両国の友好促進のため

来日していたロンドン・シティー市長、サー・グレビル・スプラット夫妻一行(七人)が九月十日、奈良市役所に西田市長を表敬訪問しました。

ロンドン・シティーはロンドンのテムズ川左岸、ロンドン橋の北方約二・七平方

を占める小さな街ですが、イギリス国内のみならず世界的な金融の中心地です。スプラット氏は六百六十代目の市長。市長室に通された一行は西田市長らと談話。

一行はこの後、県立美術館などを訪れました。

は点数によって子どもの人権を傷つけ、誤った意識をうえつけている内容です。

なやみ
小学校五年男子
きのう試験があった。その試験の点はすごく悪かった。

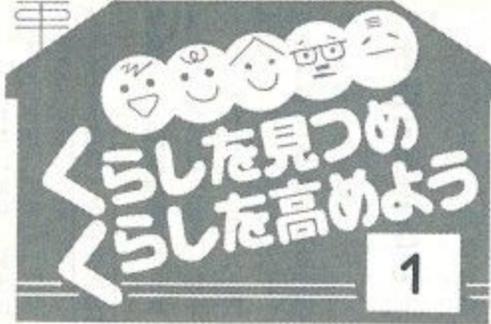
「外から帰った母が答案をみて「これ、なんやの。百点の子何人いたんや」と言ったので、ぼくはきくっとした。そして「ないのとながうか」と言う、「ほんまに、勉強ちっとせんと」と言った。「こんな点とったんぼくだけとちがうのになんやねん。なんにも知らんくせに」と思った。夜、父が帰ってきて「勉強しているか」と聞いた。だまっていたと、よこから母が「へえな、この子ちっとも勉強せんと、きょうかて六十七点なんかとってきてまんねん」と言った。ほんとうに六十点台はぼくだけとちがうのになんやねん。

親には、わが子をしつけ戒める権利と責任があるのは当然です。しかし親のひとりよがりでのしつけの態度が、子どもの人権を侵すことになるのが実に多いと思います。親のすること、言うことなら、間違いない愛情だと思っ

ている場合が多いのではないのでしょうか。ともに考えてみましょう。

今日の子どもの現状をみると、私たちは幼いころからの「差別と人権」にかかわる社会全般としての教育体制、教育実践の内容、しつけの問題として真剣に考えていきたいものです。つぎの資料

を



1

シルク博終幕へ

「なら・シルクロード博」がいよいよ今月二十三日で閉幕します。もうご覧になりましたか。

シルク博だより

この博覧会は、私たちの文化の歴史や流れを知り、そして未来を語る文化的な博覧会です。そしてシルクロード終着駅

はるばると海を越えやってきました。貴重な文物なども二度と出会うことができないかも

五百万人目は 山中一浩さん

開幕百五十一日目の九月二十一日、シルク博入場者はついに五百万人を超えました。五百万人目は、この日午前九時半までに飛火野会場に現



五百万人目の記念写真におさまる山中さん(左から四人目)

れた市内東九条町の会社経営者山中一浩さん(67歳)。会社を休みにして社員の貝辻澄子さんと連れ立って、最初に訪れたこの会場のゲートをくぐって、この思わぬ幸運を射止めました。

閉幕前、再びシルク博を見る

ママさん特派員 古濱 伊都子(44歳) 西千代ヶ丘一丁目

平城宮跡から奈良公園への会場変更、ナギ樹林の伐採問題、飛火野住民訴訟など、多くの話題を提供したシルク博を開幕まもないころに、「奈良公園はどうなったのだろうか。どのような企画がなされているのだろうか」と興味深く見て歩きました。そのシルク博もあとわずかで終わろうとしています。

オアシス物語館が 福祉に30万円寄付

バザー売上金から

なら・シルクロード博の「ロードサットオアシス物語館」の野村観輝館長らが九月十九日市役所を訪れ、九月十五日に同館で開いたチャリティーバザーの売上金の一部として社会福祉に三十万五千三百円を市に寄付しました。

同館は、シルク博最大のバザールで、館内にシルクロード沿道諸国のバザール(市)を開店。「敬老の日」のバザールには、三十店舗が中国の飾り細や韓国の青磁の花器など高級商品を市価の半額以下で販売、売上総額の半額を市に寄付した。市では、このお金をボランティア基金に組み込みました。

ママさん特派員の眼

「各国が発掘し保存してきた民族の大事な文物を、歴史ある奈良で違和感なく一体となって見られることは素晴らしい。また、これらを通してシルクロードとは何であったかを知り、次の時代の発展を知る機会にもなるであろう」と。

「言葉は通じなくとも、みんな大事な友だち。顔を突きあわせることが基本的な文化交流。シルク博で得た国際的なつながりはさらに広がっていくでしょう。シルク博はアジアの発展途上国の交流のかけ橋になっています。心の問題であって、お金の問題ではない」と。

イベントカレンダー

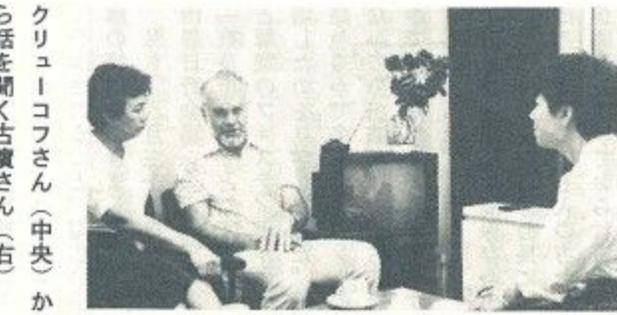
春日野会場=ビッグ・パオ

Table with 2 columns: Date (10月) and Event Name (イベント名). Includes events like '邦楽フェスティバル' and '創作舞踏・家楽舞姿'.

市民参加ギャラリー

ふれあい回廊

Table with 3 columns: Exhibition Period (展示期間), Exhibition Content (展示内容), and Exhibitor (出展者). Includes '正倉院幻想(絵画)' and '私のシルクロード写真展'.



クリューコフさん(中央)から話を聞く古濱さん(右)



各国の言葉が飛びかい、バザールのにぎわいをみせるロードサットオアシス物語館

8月4日 北向日の三條わいわい市実行委員会からチャリティー募金三万一千四百三十三円。同17日 雑司町の東大寺狭川宗玄さんから亡父供養に二百万円。同20日 春日苑二丁目の猪岡正信さんから叙勲受章記念に十万円。同22日 西登美ヶ丘八丁目の井上通勝さんから二万円。同29日 鶴舞西町二丁目のライオンズマンション学園前子ども会から一万二百九十一円。

※8月末でボランティア基金累計七千二百二十五万七千九百円となりました。 8月3日 古市町三丁目の藤室コエンさんから車いす一台。 同4日 若葉台三丁目の匿名の方から米三十粒とソース一・八リットル。 同5日 奈良阪町の匿名の方から夏用掛布団二百枚。 同8日 横井町の丸谷新治さんからベッド、車いす各一台。 匿名の方から総合福祉センターへ三千元。



ママさん特派員の眼

田原に祭文、祭文踊りを訪う

ママさん特派員 神野 定子 (正田町五丁目)

高円山ドライブウエーを横

に見て緑豊かな山あいを縫っていきくと、広々とした茶畑が目の前にひろがり、これが同じ奈良市かしらと思うくらい静かで、のどかな田園風景をうらやましく思いながら進んでいくと、いわゆる田原地区と呼ばれる所に着きます。まず目につくのは、安萬呂茶販売所の看板です。何年前かに太安萬呂の墓が発見されたことで一躍有名になり、静かな山里もマスコミにクロージアアップされました。しかし、この田原地区には奈良市の無形民俗文化財としての祭文(さいもん)、祭文踊りが保存されているのです。同じ奈良市に住んでいながら、そのような伝統のある民俗芸能があることを知らない、祭文踊りの名前すら聞いたこともない人もおられると思います、私も身も見たことがないのでたずねてみることにしました。

新鮮な空気に包まれたみどり濃い稲穂のなか、祭文踊りの保存団体、田原地区伝統芸能保存会会長植田賢さんのお宅を訪ね、祭文の起源やその内容とともに、九十六歳で故人となられた長谷町下谷鶴吉翁が親より口うつしで伝承してこられたことなど、いろいろとお話を伺いました。

奈良市で祭文が語り伝えられているのは、田原地区が唯一であり、全国的にも山形県に一例知られているのみで、極めて貴重な民俗芸能だということ。神道の祝詞と仏教の願文などが一体となつて一つの祝福の詞が生まれ、それが祭文というかたちになり、室町時代以降山伏がこれを芸能化しておもしろい節をつけて法螺貝(ほらがい)や錫杖(しゃくじょう)の音に合わせて全国的に広め

たものが山伏祭文で、他に、祭文に節をつけておもしろおかしく語られた歌祭文、説教師と祭文を組み合わせた説教祭文や、錫杖を短くした金杖を手に門付けする門付け祭文があるそうです。その内容はちまたの事件やニュース性の強



シルク博の「奈良市の日」で披露された田原の祭文

いものが多く取り入れられて人気を集めたらしく、一般人々が社会を見つめる手段に貢献してきたのが祭文語りということでした。このおもしろおかしく語る節に更に軽快さを付け加えてできたのが「ちよんがれ」「ちよぼくれ」「うかれ節」というそうで、祭文が元祖とされているということ。

祭文音頭は一般的にお盆に各地で行われている盆踊りや有名な江州音頭や河内音頭の生みの親として現代に至っているということでした。祭文、祭文踊りは昭和五十八年奈良市の無形民俗文化財として指定を受け、田原地区伝統芸能保存会が設立されました。その後は六十二年に文化庁のアジア太平洋うたと踊りの祭典

に、今年二月には姉妹都市フランスのベルサイユ市において公演されるなど、幅広い活躍の模様を聞きました。私も、八月三十一日シルク博春日野会場ビッグパオで「奈良市の日」として、音楽と舞踊のフェスティバルに登場したのを見学しました。国際色豊かで多彩なイベントのなかでの出演だけに、古式豊かで素朴な祭文踊りに郷愁すら感じました。

田原地区伝統芸能保存会として西田市長を名誉会長に、毎週水曜日には七人の方たちが練習を続けておられるそうです。一般的にこうした民俗芸能を保存して育てていくうえには後継者の育成などの苦勞も多いことだと思えます。奈良の文化財の一つとして大切に守っておられる地区の人々の熱い思いを胸に、伝承活動の発展を願いつつ田原の里をあとにしました。

犯罪や少年非行のない明るいまちづくりをめざし、全国防犯運動が十月十一日から二十日まで展開され、さまざまに取り組みが行われます。奈良市内で昭和六十二年中に発生した刑法犯罪の発生件数の総数は四千八百三十三件(警察調べ)。このうちの約九〇%が窃盗犯罪で占められています。その多くはちょっとした不注意につけこまれたもの

高齢化の波に押され お台所は四苦八苦!

いも大変です。国民健康保険(国保)はそのようなときのために、収入に応じてお金を出し合ってお互いに助け合う医療保険制度で、奈良市では、九月一日現在八二、六四四人(三五、九六五世帯)が加入しています。

市は、加入者の皆さんの保険料負担をこれ以上増やさないようにと、一般会計からの繰り入れや収納率の向上を図るなど運営努力を重ねてきましたが、六十三年度は全体で約二億四千万円の歳入不足が予測されたため、やむを得ず賦課限度額の引き上げ(三十七万円から三十九万円)を含む平均五・六%の保険料引き

上げを実施させていただきました。国においても、国保財政の健全化を図るための諸施策を講じていますが、高齢化社会を控え、昭和六十五年までに抜本改正を予定しています。このような、苦しい国保財政の実情をご理解のうえ、皆さんのご協力をお願いいたします。また、日ごろの健康管理による病気の予防と適正な受診で、医療費の節約を心がけていただきたいと思います。(つづく)

全国防犯運動 10月11日~20日

防犯は日ごろの心掛け

＝犯罪のない町に＝

犯罪や少年非行のない明るいまちづくりをめざし、全国防犯運動が十月十一日から二十日まで展開され、さまざまに取り組みが行われます。奈良市内で昭和六十二年中に発生した刑法犯罪の発生件数の総数は四千八百三十三件(警察調べ)。このうちの約九〇%が窃盗犯罪で占められています。その多くはちょっとした不注意につけこまれたもの

退職後の就業の場を広げる努力をしていますが、求職者十人のうち一人就職できるのがやっとという厳しい実情です。高齢者の中には、健康な体力、優秀な技術・技能を兼ね備えている人が少なからずいます。奈良公共職業安定所に

も常時千人以上の高齢者の求職がありますが、就職できる人はごくわずかです。高齢者を雇用すると一定条件のもとに助成金も支給されます。事業所など、ひとりでも多くの高齢者を雇用してほしいと同安定所では呼びかけています。

優秀な高齢者も待機中です。本格的な高齢化社会の到来で、労働人口も急激に高齢化しています。国では高齢者の就職を促進するため、継続雇用や再雇用を促すなど、定年

ら次のような事に注意してくださいと呼びかけています。▽家庭では――施錠設備の点検と家族みんなでの鍵かけを。自転車には防犯登録と名前書きを。オートバイを駐車する時はキーを抜き、ハンドルロックを。▽職場では――防犯設備の点検と金品保管は十分に。▽地域では――「防犯は一人で行るよりも

法の日 10月1日 起訴されないのが不審なときは 検察審査会へ

労働保険 未加入事業所は 早く加入を

労働保険(雇用保険と労働者一人でも雇用している事業所は加入することが法律で義務づけられています。未加入の事業所は一日も早く加入手続きをとってください。

10月10日~31日は 国民健康保険料 (第4期分) の納期です

市は、加入者の皆さんの保険料負担をこれ以上増やさないようにと、一般会計からの繰り入れや収納率の向上を図るなど運営努力を重ねてきましたが、六十三年度は全体で約二億四千万円の歳入不足が予測されたため、やむを得ず賦課限度額の引き上げ(三十七万円から三十九万円)を含む平均五・六%の保険料引き

このように労働保険は労働者が安心して働ける職場づくりと安定した事業経営のうえからも欠かせない保険制度です。問い合わせ・申し込みは奈良公共職業安定所(☎五五〇一)または奈良労働基準監督署(☎〇四三五)へ。

共同募金 あなたの善意を みんなのために

10月1日 ~ 11月30日



モンゴルの詩情充つ「馬頭琴」

法華寺東町 辻本 知江子 (47歳)

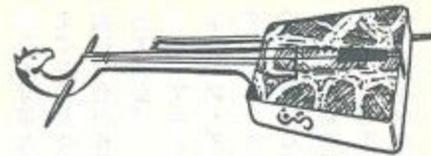
なら・シルクロード博春日野会場のシルクロード民族館にモンゴルの楽器「馬頭琴」が展示してあります。不思議なえに手に手繰り寄せられたかのように、はるばる奈良へ渡ってきた「馬頭琴」。

「スーホの白い馬」というモンゴルの民話を讀んだことがある人なら、だれもがみんな、白い馬のすじと骨と皮と毛で作った「馬頭琴」に興味を持つことでしょう。

私がこの物語を知ったのは七年前、娘が小学四年の時でした。このころ、よく、三笠公民館の「おはなしの会」につれていって、時には自分で

作った紙芝居を聞いてもらおう立場に代ったりしていました。ところが、そんなことから思いがけず、他の三人と一緒に娘が学校で朗読することになったのです。それが「スーホの白い馬」でした。

先日、シルクロード民族館のショーケースを通して見たピカピカの「馬頭琴」には、どのあたりに馬の骨や皮や毛が使われているのか想像がつき



れがましく私の耳に届いたことでしょうか。その後別の学校や史跡文化センターにも出していたので、大勢の人に娘たちの朗

読を聞いてもらいました。先日、シルクロード民族館のショーケースを通して見たピカピカの「馬頭琴」には、どのあたりに馬の骨や皮や毛が使われているのか想像がつき



サークル登場

時代の流れ汲む
ビデオ・サークル
10人のメンバー大奮闘

しい風土に育(はぐく)まれたモンゴルの人々のあふれるような詩情を感じることができたように思います。

ここに紹介する「奈良市ビデオ・サークル」は、ビデオを製作するグループです。企画から撮影、編集を経て一本の作品を作りあげます。メンバーは四十代から七十代までの社会人男性十人。もともと



活動の拠点は市中央公民館の視聴覚室。全員が社会人のため活動は日曜日に限られますが、忙しくなると土曜日出勤することもあるとのこと。

このサークルでは、また、地域や団体などが行う社会教育事業・行事などのビデオ映像も引き受けるとのこと。今西さんも「市民の皆さんに、私たちのグループを積極的に利用していただければ」と語っています。映像化ご希望の方は市中央公民館(☎六五〇六)へ連絡してください。



意気軒高の高齢者仲間

【上】七条西チーム
【下】疋田町チーム



老人パワーがムンムン 市万青クラブ連合の ゲートボール大会

九月十六日、鴻ノ池運動公園で行われた「市万青年クラブ連合ゲートボール大会」出場チームのみなさんにインタビュー。

成り来ずと頑張っています。少々しんどい時でもゲートボールをすれば忘れてしまします。家では洗たくとおふろわかしが私の仕事。テレビのゲートボールでしっかり勉強しますよ」とかくしゃく。

チームの最年長者は宮崎貞吉さん(80歳)「みんなといっしょに練習にはげんでいきます。さあ、これから試合です」と、みなさんさっそうとコートへ。



鷺池に浮かぶ浮見堂。そして荒池と奈良ホテルの公園風景は私の最高に好きな天然美であり、絵画である。

秋は楓(かえで)の紅葉も美しい。夏はさるすべりの花が炎熱酷暑に耐えて競い咲く。春夏秋冬折々の花咲き、新緑の息吹やすすき、雑草の茂みを觀賞し、また月の皎々(こうこう)と牙(さ)える夜空を仰ぐ。浮見堂の中秋の名月には筆舌に尽かせない生ロマンチズムがある。



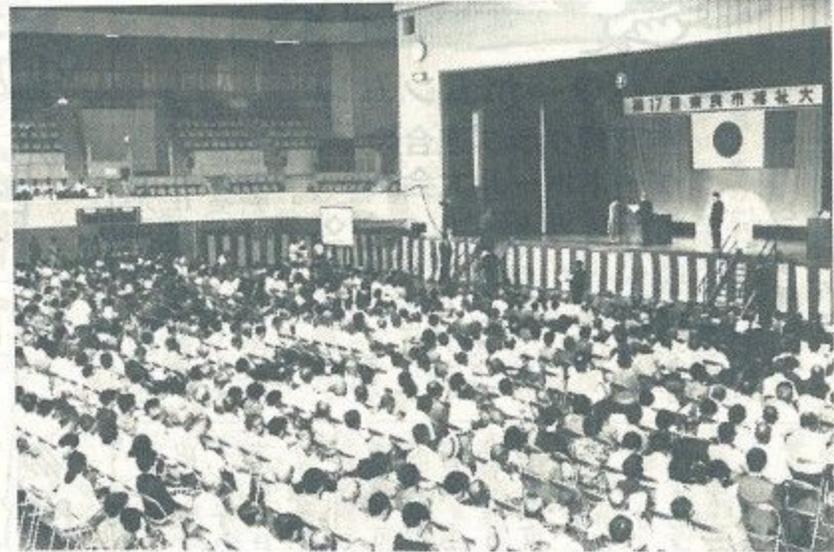
鷺池・荒池ほとりの古色しのぶ

飯田清一 (72歳)

西田市長(中央右)と一緒に元氣よく歩く井岡さん(中央中)と山村さん(中央左)



盛況の福祉大会



万年青年大行進に 続き福祉大会盛況

85歳以上55人、総勢五千人

九月十五日「敬老の日」。毎年恒例の万年青年大行進と福祉大会が盛大に行われ、多数の市民が参加しました。万年青年大行進はお年寄りの意気も高め、ふれあいを深めようと行われているもので、今回で二十三回目、今回参加したお年寄りは約千人。このうち八十五歳以上の参加者が五十五人もありました。

男性最高齢者は鮮飯殿町の井岡甚太郎さん(97歳)、女性最高齢者は神楽町の山村ナラノさん(98歳)。

行進は林小路町のニチイ駐

車場から福祉大会が行われる法蓮町の市中央体育館までの約一・五キロ。出発前に西田市長は「今日は皆さんと一緒に歩かせていただきます。最後まで元気がいっぱいあります」と激励。

午前八時に行進開始。井岡さん、山村さんは西田市長、岡本栄一市議会議員らとともに先頭で行進、全行程を歩きとおしました。行進には一高舞踊部やボーイスカウト、ガールスカウト、佐保小学校マーチングバンド隊三百人も加わり花を添えました。

歩き終えた井岡さんは「皆さんと一緒に楽しく歩かせていただきました」とニコニコ。山村さんは「昔から足は丈夫で、今でもよく歩くんですよ。この行進は毎年楽しみにしています」と語っていました。

万年青年大行進参加者を迎えて午前九時半、第十七回市福祉大会が五千人の市民を集めて開会。

オープニングは奈良女子大学モダン・ダンス部によるモダン・ダンス。続いて西田市長が井岡さん、山村さんに花東と記念品を贈呈。

このあと市消防音楽隊の軽快な演奏があり、会場は和やかな雰囲気になりました。

「君が代斉唱」、物故者への慰霊黙とうのあと、福祉に貢献された八人(別項)に西田市長から感謝状が贈られました。

あいさつに立った西田市長は「これからの福祉は、みんなで作る福祉」でなければならぬ。住民、行政が協力してあたたかい連帯感のある福祉のまちづくりを進めましょう」とあいさつ。

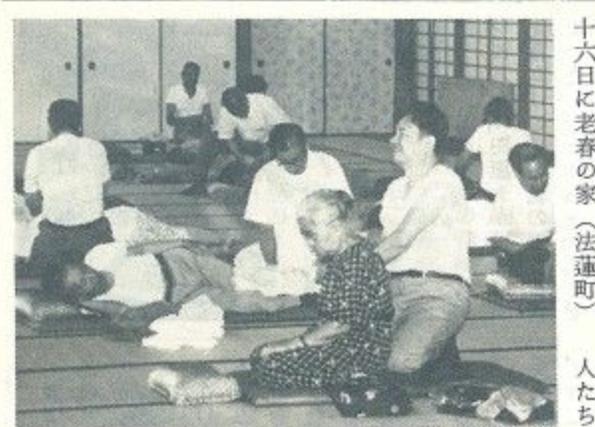
上田知事、岡本議長らの祝辞があり、エンディングは佐保山太鼓隊による「シルクロードへの想い」。勇壮、華麗な太鼓踊りで福祉大会の幕を閉じました。

乾吉松さんに 百歳のお祝い

あやめ池北一丁目の乾吉松さんが、九月十七日めでたく百歳の誕生日(明治二十一年生まれ)を迎えました。

吉松さんは、六十一年五月から西奈良中央病院に入院、眼の病気を療養中ですが、昔材木商で鍛えた足腰はまだまだ丈夫で、毎日の散歩が一番の

楽しみだそうです。この日、さっそく井上愛作・市助役がお祝いに入院先の病院を訪れ「これからも元気でがんばってくださいね」と、花束や大きな鯛などのお祝いを贈りました。吉松さんは「こんなに祝いでいていただいてほんとうにありがとうございます」と百歳を迎えた喜びをかみしめていました。これで、市内で百歳以上の高齢者は十人になりました。



マッサージを受けるのは今回がはじめてという南魚屋町の井上ヨシエさん(75歳)は「今日は肩の凝りもとれて、たいへん気持ちよかったです」と喜んでいました。写真には気持ちよさそうにマッサージを受けるお年寄りたち

感謝状を受けた人

- 順不同・敬称略
- 中南百合子(柳生町)▽中村絹子(今市町)▽藤垣君江(邑地町)▽広田都美子(阪原町)▽吉田英夫(中清水町)▽我部ヒロミ(東城戸町)▽竹中文字(東登美ヶ丘二丁目)▽浜川晴夫(佐紀中町)

県大会へ六組

二〇七チームから選抜市万年青年クラブ連合会のゲートボール大会が九月十六日、鴻ノ池陸上競技場投てき練習場で行われました。

毎年、春と秋に行われているもので、今回で十六回目。

市内の二〇七チームが参加しての予選を勝ち抜いた六十組が、ハコートにわかれてハリ・マッサージ無料奉仕を行いました。昭和四十四年から毎年九月に行われているもので、今回で二十回目。

奉仕を受けたのは七十歳以上のお年寄り百七人。奉仕の人たちとごやかに話をしながら、体の凝りをほぐしてもらっていました。

マッサージを受けるのは今回がはじめてという南魚屋町の井上ヨシエさん(75歳)は「今日は肩の凝りもとれて、たいへん気持ちよかったです」と喜んでいました。写真には気持ちよさそうにマッサージを受けるお年寄りたち

童心の作品一〇〇八点

奈良市の友好・姉妹都市の児童・生徒の絵画、習字を一堂に集めた第十五回友好・姉妹都市児童・生徒交換作品展が九月七日から九日まで市中央公民館五階ホールで開かれました。



今回は、六十一年十一月に姉妹都市提携したフランス・ベルサイユ市からも初めて出品され、出品総数は海外四市(中国・西安市、韓国・慶州市、スペイン・トレド市、フランス・ベルサイユ市)と国内三市(奈良市、福島県郡山市、福井県小浜市)あわせて千八点。

開会式には椿井小学校五年生五十六人も参加、西田市長は「お国がらやまの特色が出ている作品がたくさん出品されていますから、みなさんの書いた作品と比べてみるのもおもしろいですね」とあいさつ。子どもたちと一緒に作品を見て回りました。

子どもたちも自分たちと同じ年ごろのなかまの作品とあって熱心に鑑賞、中でもベルサイユ市、トレド市など西欧の国からの作品が気に入ったようで「うまいなあ」「行ってみてみたいなあ」としきりに感心していました。三日間に保護者を交えて約千人が見学しました。写真には西田市長を中心に作品を見る椿井小学校の学童たち

教育・育児上の心配ごとの相談は
奈良すこやかテレフォンへ
☎35-1002
年中無休
☆月曜日～土曜日 午後6時～9時
☆日曜日と祝日 午前10時～4時
＜市婦人青少年課＞

下水処理区 市の下水道工事が進み、域に二四戸が済み、このほどつぎの各町の一部計百二十四戸で浄化槽のいらない水洗便所が使用できるようになりました。市内でこれまでの分とあわせて五万一千三百五十四戸が下水道の便益を受けることとなります。なお、排水設備工事をする場合は市が公認した排水設備工事公認業者に発注してください。

三条大宮町▽横井町▽正田町四丁目▽菅原町▽七条町▽中町▽四条大路一丁目▽三条町▽二名町▽学園南二丁目▽三碓七丁目

生涯学習に参加しよう

市公民館では、つぎの教室を開きます。いずれも受講料はいりませんが、教材費等の実費は自己負担。受講希望者は、それぞれの公民館あて往復はがきに希望教室と住所、氏名、年齢、電話番号を書いて各締め切り日までに申し込んでください。市内在住者に限り、はがき一枚に一人(または一組)限り。定員超過の場合は抽選。問い合わせは各公民館へ。

中央公民館

年賀状づくり教室 もらった人の心に残る巳年の年賀状を作りましょう。
絵の賀状 11月8日・15日の午後1時半〜3時半。五十人。講師は日本南画院理事の高野洋子さん。材料費二百円(教材プリント・練習用紙代)、はがき、筆、墨、鉛筆、ボールペン持参。

田原公民館

ワipro入門講座 10月27日・28日。午前の部は9時半〜正午、午後の部は1時〜3時半。田原中学校区に在住、在勤の成人各二十人。申し込みは10月21日まで。

伏見公民館

筆ペンを使った年賀状の書き方 11月2日・16日の午前9時半〜11時半。婦人二十五人。申し込みは10月15日まで。

秋季文化祭

記念講演会



「世界の日本人」をテーマに秋季文化祭記念講演会が西部公民館で。

伝統芸能の集い

22日、市史跡文化センターホールで

市民のみなさんに伝統芸能を鑑賞してもらい、理解を深めてもらおうと、第4回伝統芸能の集いが市主催で次のように開かれます。今回は、和歌山県花園村に伝わる「仏の舞」と南都楽所による「雅楽」。

「仏の舞」は、法華経で説かれる女人成仏を舞踊劇化した舞。数少ない仏事芸能であると同時に、六十年に一度しか行われない、知られざる舞でもあります。「雅楽」は古代、宮中の舞踊の伝統を受け継ぐ、南都楽所による宮廷の音楽と舞。



民館(学園北二丁目、電話〇一〇)でつぎのとおり開かれます。
とき 10月21日(金) 午後1時半〜3時
▽定員 成人五百人
▽講師 日下部吉彦氏(ニュースキヤスター)
▽写真 申し込み 電話または直接同館へ。

家庭料理教室 11月8日、来年3月28日の毎月第二・四火曜日午前9時半〜午後2時。婦人二十四人。申し込みは10月20日まで。

富雄公民館

和裁教室 11月4日、来年2月17日の毎月第一・二・三金曜日午前9時半〜正午(来年1月6日は休み)。婦人二十人。申し込みは10月15日まで。

市立図書館

水彩画教室 11月1日、来年1月17日の毎週火曜日午後1時半〜3時半。成人二十人。申し込みは10月15日まで。

フォーラムIN奈良

来月から新春にかけて中央公民館で開く。豊かな人間性を培い、幸せに生きる男女共同社会の実現に向けて、市教育委員会が「フォーラムIN奈良」を「女と男のライフ学」をつぎ

【とき・テーマ・講師】11月10日、「共に生きるやさし

若草公民館

水画教室 11月1日、来年1月17日の毎週火曜日午後1時半〜3時半。成人二十人。申し込みは10月15日まで。

市立図書館

児童文学講演会 11月1日、来年2月1日の毎月第一・二・三金曜日午前9時半〜正午(来年1月6日は休み)。婦人二十人。申し込みは10月15日まで。

池田聡コンサート

11月23日(水)

第七回市文化祭(既報)のNHKヤングフェスティバルの演目は「池田聡コンサート」とときまりに、つぎのように行われます。
とき 11月23日(水) 午後6時半〜7時
▽会場 市史跡文化センター
曲目「モノクローム・ヴィーナス」、「濡れた

友情と連帯の輪 ヤングカーニバル

23日 鴻ノ池で

青少年のコミュニケーションを深め、友情と連帯の輪を広めよう。今年も「ヤングカーニバル」(市・市教育委員会・ヤングカーニバル実行委員会)が実施されます。

【大阪教育大助教授二文字理利さん】11月24日、「ザ結婚夫婦と親子」
【護国河合徹子さん】12月8日、「母たちの語りつき」
NHK奈良放送局放送部副部長渡辺誠彌氏▽11月12日、「女」さまさまな働き方
武庫川女子大助教授小松満貴子さん▽1月26日、「高齢化社会へのパスポート」

久子さん(各日午前10時〜正午)
【ところ】中央公民館
【定員】五十人
申し込みは往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて10月22日までに必着で市教育委員会婦人青少年課(〒630、二条大路南一丁目一〇、電話〇一一一)へ。



18日〜11月18日 市庁舎表広場で

市と県菊花連盟共催の「平城宮跡菊花大会」が、今年も10月18日から11月18日まで市庁舎玄関前広場で開かれます。菊は千二百余年の昔、遣唐使によって中国から奈良へもたらされたものといわれ、これにちなんで昭和46年からこの大会が開かれるようになって、今年で十八回目。市ではこの大会に出展する市民の菊花作品を募っています。出品は大菊三本立て一人

中央体育館

第二回親子リレー(四百級)大会 とき 10月23日(日) 午前10時集合
▽ところ 鴻ノ池陸上競技場
▽参加希望者はがきに家族四人(大人二人、子ども二人)の住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、10月10日までに同館「親子リレー大会」係まで申し込んでください(運動靴持参)。

市・県民税

10月15日〜31日は(第3期分)の納期です。



教育相談

子どもの悩み、お母さんの教育不安など家庭教育についての相談を無料で受けます。秘密はかたく守られますのでお気軽に。
とき 毎月第一・三火曜日午後1時半〜2時
▽ところ 中央公民館(上三条町)
▽対象 幼・小・中・高校生(中途退学)の保護者(一人一人)
▽カウンセラー 奈良家庭教育相談センター所長松井保明氏
申し込み 電話で中央公民館(電話〇六五〇六)へ。
中央公民館で

奈良保健所

〒630、西木辻町
電話六六一七二番

のびのび子育て教室 10月26日(水)午前10時～正午。3歳～4歳の子とその保護者二十人。母子手帳持参。(参加希望者は電話で同保健所へ)。

3歳児健診

奈良保健所

健診会場は奈良保健所(西木辻町、電話六六一七二)。対象児は昭和60年4月2日～同年9月1日生まれ。問診、検尿、歯科健診、内科診察、身長・体重・胸囲の測定、育児指導があります。

受け付け午前9時～10時半と午後1時～2時半の二回。母子手帳をお忘れなく。10月6日(木)飛鳥・東市。

帯解各校区
同13日(木) 鼓阪・鼓阪北・佐保各校区

同20日(木) 大宮・柳生・大柳生各校区
同27日(木) 済美・済美南・椿井各校区

市保健センター

〒630、二条大路南二丁目
電話二二二二番

むし歯をつくらないための母親教室 10月27日(木)午前9時半～正午。歯の健康「ちよつといひ話」、歯科検診、歯みがき指導。2歳～6歳の幼児と母親三十組。母子手帳、歯ブラシ持参。

申し込みははがきに住所、氏名、年齢(母子とも)、電話番号を書いて10月15日までに必着で同センターへ。定員超過の時は抽選。

成人病教室 10月13日(木)午後1時半～3時半。南部公民館。

胃がん検診

申し込み20日まで

胃がんの早期発見・治療をめざし、検診車による検診をつぎの通り行います。

受診者 40歳以上の人(6カ月以内に胃部X線撮った人と妊婦は除く)▽申し込み10月20日までに市衛生課または同保健センター(いずれも電話二二二二)へ電話で▽時間 各日とも午前9時半～10時半▽料金 40歳～69歳は五百円、70

歳以上(必ず健康手帳持参)と生活保護・市民税非課税世帯は無料(申し込み時に申し出を)。

11月1日(火) 中登美団地中央集会所・飛鳥公民館
同2日(水) 神殿町第三自治会集会所・学園大町公民館
同7日(月) 法華寺町公民館
同8日(火) 富雄南公民館
同9日(水) 富雄公民館
同10日(木) 西之阪隣保館
同14日(月) 右京二丁目集会所

成人健康相談 とき10月19日(水)午後1時半～3時半▽相談者 40歳以上の人とその家族(電話で予約を)▽内容 歯などの相談。

国民年金 加入手続きを

「しまししよう」

国民年金は、二十歳から五十九歳までのすべての人が加入し、基礎年金を受ける制度です。

年金制度は、いま、働く人たちがみんなで保険料を出し合って、お年寄りを支え、その人たちがお年寄りになったときは、その時代の働く人たちに支えてもらう。世代と世代の助け合いのシステムになっており、国が社会保障の一環として責任をもって運営しています。

農業や自営業などの人たちは第一号被保険者として、厚生年金保険の被保険者および

共済組合員は第二号被保険者、また厚生年金保険の被保険者や共済組合の組合員に扶養されている奥さんは第三号被保険者として、国民年金に加入することになります。

その後の異動は 国民年金は、二十歳から五十九歳の四十年間加入することになりますので、その間、就職、結婚、転職などで被保険者種別も変わります。将来基礎年金を受け取るためには、変更の都度届け出を忘れないようにしてください。

年金の街 10月は国民年金普及推進月間です。国民年金・厚生年金など年金についての街頭相談所をつぎのとおり開きます。時間は各午前10時～午後3時。

玄関前(角振町) 同12日(水) 近鉄奈良ファミリー一階オーブンモール(西大寺東町)

歳以上(必ず健康手帳持参)と生活保護・市民税非課税世帯は無料(申し込み時に申し出を)。

11月1日(火) 中登美団地中央集会所・飛鳥公民館
同2日(水) 神殿町第三自治会集会所・学園大町公民館
同7日(月) 法華寺町公民館
同8日(火) 富雄南公民館
同9日(水) 富雄公民館
同10日(木) 西之阪隣保館
同14日(月) 右京二丁目集会所

成人健康相談 とき10月19日(水)午後1時半～3時半▽相談者 40歳以上の人とその家族(電話で予約を)▽内容 歯などの相談。

育児講演会 とき11月9日(水)午後1時半～3時半▽テーマと講師 幼児の心理「十ヶ条」孝田有輝氏(西吉野村教育長)▽定員 五十人▽申し込み 10月24日までに電話で同センターへ。応募者多数の場合は抽選。

その後の異動は 国民年金は、二十歳から五十九歳の四十年間加入することになりますので、その間、就職、結婚、転職などで被保険者種別も変わります。将来基礎年金を受け取るためには、変更の都度届け出を忘れないようにしてください。

年金の街 10月は国民年金普及推進月間です。国民年金・厚生年金など年金についての街頭相談所をつぎのとおり開きます。時間は各午前10時～午後3時。

玄関前(角振町) 同12日(水) 近鉄奈良ファミリー一階オーブンモール(西大寺東町)

ゴミ出しは仕分けして 資源化・減量化にご協力を

私たちの豊かな生活を反映して、最近、ゴミの量が随分増えてきました。そして実にいろいろな種類のものが出されるようになり、その中には処理によって害を及ぼすものも含まれるようになってきました。

奈良市ではその処理を合理的かつ効果的にし、危険を予防するため、厳しい分別収集を実施しています。各家庭では燃えるゴミ、燃えないゴミ、有害ゴミ、大型ゴミの四種類に分けて出してもらい、それを市が収集し、ゴミの性質にあわせて適正な処理をおこなうようにしています。

また、ゴミ処理には多くの費用がかかります。年々増加し、多様化するゴミに比例して経費がかさんできています。

市民のみなさんのちよつとした協力が大きな力となつて、経費の節減や公害の防止につながってきます。

ゴミを出すマナーとして、つきのようなことにぜひ協力してください。

- ① 台所ゴミはよく水を切る。
- ② 商品を買った時に過大包装は断る(ゴミの減量になります)。
- ③ 酒・ビールなどの空きびんは買った店に、新聞・雑誌・ダンボール・衣類は廃品回収業者に引取ってもらう(資源再生化、ゴミ処理の減量化)。
- ④ ゴミを出す時には必ず「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」「有害ゴミ」「大型ゴミ」に分けて、決められた日時に、決められた場所へ出す。



10月10日(月)の「体育の日」は「燃やせるゴミ」の収集を休みます。該当地区は10月13日(木)に収集します。

わからぬことがあれば、市企画総務課(電話三〇〇一)へお問い合わせください。

10月の収集はつき地区を予定しています(事情により若干変更することもあります)。収集日は約1週間前に該当自治会へ通知します。

なお、有害ゴミ(蛍光管など)は「有害」と表示して、大型ゴミと区別して出してください。

富雄南・飛鳥・二名・青和富雄第三・学園三確・学園南・大安寺西・済美の各一部、鳥見、富雄北、椿井、東市、帯解、明治、辰市、登美ヶ丘、学園北、東登美ヶ丘、平城西

平城ロータリークラブでは社会奉仕事業の一環として、老人福祉に関する講演会とよろず相談を次のように開催します。参加希望者は、直接会場へ。無料。

とき10月13日(木)午後1時～4時▽ところ 市総合福祉センター(左京五丁目)▽内容 講演「老人の生きがいについて」講師は野球解説者板東英二さん。ロータリークラブ会員によるよろず相談。

大型「ゴミ」収集

10月の収集はつき地区を予定しています(事情により若干変更することもあります)。収集日は約1週間前に該当自治会へ通知します。

なお、有害ゴミ(蛍光管など)は「有害」と表示して、大型ゴミと区別して出してください。

富雄南・飛鳥・二名・青和富雄第三・学園三確・学園南・大安寺西・済美の各一部、鳥見、富雄北、椿井、東市、帯解、明治、辰市、登美ヶ丘、学園北、東登美ヶ丘、平城西

平城ロータリークラブでは社会奉仕事業の一環として、老人福祉に関する講演会とよろず相談を次のように開催します。参加希望者は、直接会場へ。無料。

とき10月13日(木)午後1時～4時▽ところ 市総合福祉センター(左京五丁目)▽内容 講演「老人の生きがいについて」講師は野球解説者板東英二さん。ロータリークラブ会員によるよろず相談。

肺がん検診

奈良保健所(西木辻町、電話六六一七二)で検診。受診希望者は電話で同保健所へ。

とき 毎週月曜日午後1時から▽対象 原則として40歳以上の人、一回二十人▽検診料 千三百五十円。

市農協花木専門部会が、つぎのとおり花木の展示即売会を開きます。

とき 10月22日(土)、23日(日)午前9時～午後5時▽ところ 市農協平城支所(秋篠町一四四一)▽即売品 花木、植木、盆栽など▽問い合わせは同支所へ。